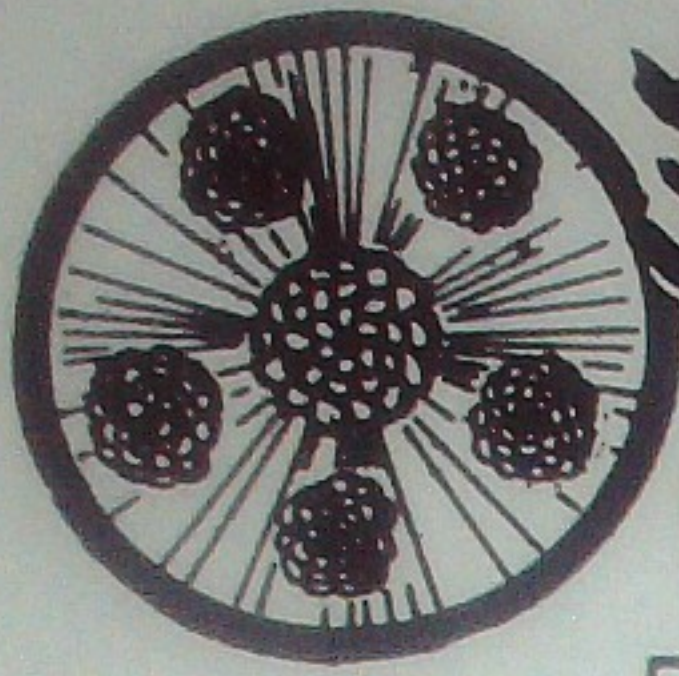




理容 やまがた

第280号

——発行所——

山形県理容業環境衛生同業組合

〒990 山形市清住町3-2-65 電話(0236)45-3525
発行者 富樫富太郎 編集者 石垣 肇

購読料1部10円 毎月1回発行

組合員の購読料は賦課金の中に含まれて居ります

平成元年度第一回理容師試験の実施

学科試験

平成元年五月二十二日(月)午前10時から

実地試験

山形県建設会館 県庁裏(北側)

実施試験

山形市あさひ町一八番二五号

平成元年七月十日午前10時
山形高等理容学校
山形市相生町八番五二二号

発三月十一日(十六日)

「全理連ハワイ研修 旅行に参加して」

パートI

成田空港からホノルル空港に着いた我々東京班は、二時間も入国手続に待たされたのハワイ入から始った。セツカチな日本人の目には「何とノンビリしたお国柄なんだろう。」とうつった。空港出口ではハワイの娘さん達の観迎のレイを首にかけてもらい今回の旅の第一歩をふみ出した。町に出ると抜ける様な青空とココヤシや南国特有の樹木の並木道を雑多に人種が行きかう町の様子は、時差ボケの私の目にも活気あるものに見え新鮮さを感じた。先づ市内観光に入る前にガイドさんから注意事項を聞く。

一、日中でも真通には一人では入らない。

二、大切な物は、身から離さない。

三、夜は、団体行動を、等々……

夜は、ポリネシアショーを見てハワイの気分がひたる。午後十一時過ぎてもワイキキの通りは、人の波で半分は、日本の若者と新婚さんである。私達も、ショッピンと、観光をと、シャレ込んでいる時砂浜の方で人だかりが見えた。足を止め注視していると、一人の白人が飛出して来て、丁度通りがかった。パトロール中のおまわりさんに「ヘーイポリス」と呼んだ。ヤジ馬根生が頭をもたげ、皆が「巻添えになるから行くな」の声を振り切つて中に入ると、柔

道の心得のあると思われる日本の若者に押え込めた東洋系の男がノビていた。この男どうもドロボーらしい。おまわりさんを見て若者は手をゆるめ立上り、事情説明をしている。勇気のある行動に同じ日本人として、この若者を頼しく思えたが、これが複数の人にやられたらと思うと、帰国するまで団体行動を固く守った。ハワイでの最後の日はヘリコプターでのスカイビークニク、これが一番の思い出となった。「あくまでも青く澄みわたった海」「切立絶壁を海に落すダイアモンドヘッド」

「立体感あふれるホノルルの町並みや山」「いずれもすばらしい風景は数週間たった今も脳裏に焼付いている。」

またいつか機会があれば、おとずれたいと思いつつ

北村山支部 金田健治郎

パートII

全理連一行、一五〇名の団体は、無事に楽しく旅が出来ました。と願う全連岩崎副理事長の挨拶でグループ活動となる。私達山形グループも、気の合人同志でハワイ料理を求めて、あちこちと歩き回る。だが、お厚いステーキも、おいしい料理も巡り合う事が出来ず、「アイ・キャン・ノット・スピーク・イングリッシュ」の悲しさを知られる。仕方なく日本料理店でラーメンを食べる事になる。「まるで日本にいるみたい」と笑いがあがり高い料金を支払う事になる。市

内散歩に出れば素敵な人々が語りかけてくるが横文字がだめな私共では素通りするばかりであった。夜の外出は慎重、ホテルで気の合う方々と談笑するが、話は、もっぱら理容談義、消費税の事、理容祭り、営業約款等がこの県でも、同じ問題で悩んでいる様子。それぞれの組合活動は活発で、私達山形も、チームワークの良さをPRして来た次第です。でもハワイまで来ても仕事の話が出るようじゃ、やっぱり仕事熱心か、小市民かのどっちかですね。ゆつくりと風呂に入る事もなく、食事もパンと果物で少しはスリムになった気分だが、水着姿でワイキキの浜辺でも散歩しようと思うが、その勇気はなく、エメラルド色の海と、真っ青な空、澄み切った空気を、しっかりと頭と胸にしまいこんで、なぜか、少し物足りない気分、ハワイを後にする。

沢山のお土産と、心に刻み込んだ思い出は、少しずつ皆に分けてあげようと思ひ、元気に帰って参りました。始めての飛行機、初の外国旅行は、皆について歩くのが精一杯でしたが、一緒に参加した方々のおかげで楽しい旅が出来ました。

酒田支部 川崎 八重



▲パンチボール戦死者の墓

定期総会天童支部

第四十回天童支部定期総会が四



▲寺津瑞元太鼓保存会

月十日天童温泉・天童ホテルに於いて開催された。

来賓に富樫理事長、山形保健所、天童市長(代理)、榎本代議士、鹿野代議士(代理)、天童商工会、伊藤(定)県議、上山支部、東村山支部他を迎え、定刻十時より少し遅れ定足の組合員が出席。婦人部長大林和子氏の司会、佐藤副会長の開会の辞によって開会された。

石垣会長の六十三年度を顧みての報告と挨拶、新組合員の一名の紹介、県理事長より「社会状況も政局もきびしい環境の中で理容業が一丸となつて頑張っている、六十三年度の諸事業も全国に誇れる成績を収められたのは二二〇〇組合員の自助努力しながらの協力と理解している。」

衛生営業の尖兵として、自分の健康を維持しながら豊かで快適な社会生活が毎日営まれるような、店づくり、人づくり、そして社会づくりを推進しなければならぬ。という二十一世紀を展望した挨拶を頂き、続いて県優良組合員、十年勤続表彰、五年勤続支部表彰、来賓祝辞、祝電披露が行われ、議事進行に必要諸手続きを終了した。

一号より六号議案県互助会費改正の承認を含め七号議案では、お盆休みを八月十四・十五・十六日と決定三時間にわたる審議を終了した。

隣接ホールに席を移し上山志鏝支部長の乾杯の音頭、石垣会長の挨拶である市の南西部(寺津地

区)に位置する、かつては見事な杉林で知られ地域のシンボルであった瑞元の森に由来する和太鼓、瑞元太鼓の勇壮な轟き軽妙なバチさばきで懇親会に入る、会員有志の舞踊も次々に披露されNHKのど自慢出場者のカラオケなど賑やかな中にも和やかに懇親会を過し散会。

広報 若月 三郎

東村山支部技術講習会

技術講習会と消費税の勉強会
平成元年二月二十七日(日)曜、中山町勤労者文化センターに於て、千葉正道先生を招き、「89全理連ニューヘアー」「クレオのアレンジヘアスタイル」を勉強しました。家庭的とも云える和気相々の中で30名ちかくの受講者、当組合にとつて盛大の参加率、売れるヘアースタイルとの事で受講者も真剣そのもの、先生がキャップを忘れてきて、ヤマザワの買物ナイロン袋をかぶせて大爆笑、千葉先生のアイロンさばきや完成作品に大カッサイ、応々にして私しども色々の技術講習会に参加するが、講師の一人相撲で終る講習会が多い昨今少人数で血の通ったそしてすぐに役立ち地域の客のニーズに對する思いやりだと思ひました。昼食後消費税の勉強会、今日日本中消費税の嵐が吹く中、中山町商工会石川事務局長を招き、先生は易しく解りやすく説明をしてくれました。楽しい一日でした。

広報員 佐竹 木市



第10回 支部だより 米沢

◆上杉まつり

(四月二十九日～五月三日)
我米沢支部では、三月十九日(日)の定期総会も無事終了し、平成元年度事業スタートの春を待つばかりとなりました。

城下町米沢の春は、上杉まつりの太鼓や笛の音にのってやってくる。長い厳しい冬に耐えてきた人々は、この祭りに春を迎えた喜びを爆発させる。

このまつりの中心は、米沢の藩祖上杉謙信公をまつる上杉神社と上杉鷹山公をまつる松崎神社の春の大祭りである。期間中、街はまつり一色に彩られ、湧きかえる。

◆米沢民踊流し (四月二十九日)

桜花爛漫のころ、松崎公園には無数の灯籠が灯り、金魚すくい、輪投げ、綿あめなど昔懐かしい露

始めに三〇%ありて

例年になく早い春の訪れの平成元年は、消費税と共にやって来た様だ。連日報道機関は、消費税を取上流しているがどうもしっくりしない。我支部酒田でも、四月三日、県理容顧問税理士の、奥山氏を招き、セミナーを開催した。

出席者約一〇〇名、熱心に聞入る中、時にはユーモアも交え、一時間半に及ぶ講義であった。その後質疑応答に入るがそれぞれの認識に、ズレがあるのか、的確に的を射てないのか、熱い討論も空回り気味、三〇%だけが頭に残り、結論は出ずじまいに終る。我業種に

店が軒を連ね、その中を子供達のはしり廻る。また、植木市には大人達のやさしい目がある。四月二十九日は、上杉まつりのオープニング「米沢民踊流し」一、六〇〇名の老若男女が、目抜き通りをあでやかに踊り流す。午後二時スタート・市内特定コース

を再現、観客をしばし戦国の世へと誘う。午後六時三〇分・松崎第二公園北側広場
◆上杉行列 (五月三日)
総勢一、〇〇〇名におよぶ上杉行列は、市内の小学校の鼓笛隊、上杉神社のみこし渡御、それに上杉軍団行列の三部で構成され、延々一キロになる。中でも上杉軍団行列は約五〇〇名の鎧、兜に身を固めた戦国武者が、豪壮、華麗な絵巻を、ドラマチックに展開して圧巻。午後十時スタート・市内特定コース



◆川中島の戦い (五月三日)
戦国史上最大の激戦といわれた、永禄四年の戦いを再現するもの。米沢市内の中央部を流る松川河畔を会場に上杉軍四〇〇名、武田軍二〇〇名が激突する。上杉軍の車懸りの戦法、武田軍の鶴翼の陣と、秘策を尽して応戦し合う甲斐両軍。上杉の雷砲が火を吹き、騎馬兵が駆け抜け、やがて行人頭市姿の謙信公が、單身武田信玄公へ切り込む。ご存知「三太刀七太刀」の名場面で、合戦はクライマックスを迎える。会場を埋めつくした五万人の大観衆は、この一大スリタクルに酔い痴れる。午後二時、松川河畔

は馴れぬ税制のようである。自分では理解しているつもりだが非課税業者の私には、はなはだ迷惑千万な税である。内だ、外だといろんな税の転嫁方法があるが、我業界は、外税方式を選んだとの事、私個人としては、ますます転嫁しにくい方法を取ったように思える。

三月下旬頃からは、連日新聞紙上に乗るようになって来たが、理美容、クリーニング、食堂等、便乗値上の最たる業者のように紙面を賑わしているが弱者イジメのなにもでもない。新聞各社は、正義を楯に報道しているのだから、新聞こそ、二月三月にかけて値上をしてきている。これに更に四月

を再現、観客をしばし戦国の世へと誘う。午後六時三〇分・松崎第二公園北側広場
◆上杉行列 (五月三日)
総勢一、〇〇〇名におよぶ上杉行列は、市内の小学校の鼓笛隊、上杉神社のみこし渡御、それに上杉軍団行列の三部で構成され、延々一キロになる。中でも上杉軍団行列は約五〇〇名の鎧、兜に身を固めた戦国武者が、豪壮、華麗な絵巻を、ドラマチックに展開して圧巻。午後十時スタート・市内特定コース

酒田支部 阿部 善明

皆さん、ぜひ米沢の春を体験しに来て下さい。
米沢支部 二瓶 直幸

北村山支部大久保地区総会

小雨パラつく肌寒い三月二十日北村山支部大久保分会総会が、クアハウス基点を会場に盛大に開かれました。組合員総数三二名のうち、三十一名の出席で大久保分会のまとまりの良さがうかがわれます。

定刻通り一〇時より開会、最初門脇地区長の挨拶、いつもユーモアがあり温厚な人柄の我が地区長、今年はいろんな消費税問題とか、リクルート問題、また天皇陛下の崩御という歴史的な変動の中で我々先輩が築き上げた大久保分会を皆さんの協力で和をもって仲良く運営してやっていきたい。

また、組合の団体生命共済の利点、保証がついている外に人間ドックを受けて健康管理が出来るという外にない素晴らしい共済と力説。

営業約款の必要性、免許制度廃止という国の方針を阻止するためにもぜひ加入を勧めたいと挨拶されました。

続いて議事に入り議長に柴田克代さんが選出されスムーズな議事進行のもと、六十三年度の事業報告会計報告、次に毎年恒例の旅行について今年も例年通り実施する事として南陽の梨郷神社参拝の日帰り旅行に決定、四月からの消費税の事も考慮に入れて転嫁の必要性を認識して五月一日から実施する事に決定。これで二時間間わたり審議の結果、本日の議事も全て終了。全員の盛大な拍手で承認されました。続いて懇親会に移り門脇地区長の挨拶に始まり、細谷の乾杯の音頭で開宴です。お腹の空いたところへ冷たいビールと食べ切れない程のおいしい御馳走、お腹の皮のピンと張ったところで今度は、カラオケ合せて歌あり踊りあ

り楽しい雰囲気の中、全員が顔を合せる機会はそんなにありません。今日ばかりはチャンスとばかりいろんな話に花が咲いた。楽しい時間も瞬く間に過ぎ、大久保分会皆さんの繁栄と健康を願いながら散会いたしました。

大久保地区 細谷美恵子

環境衛生(理容師)講習会

改正された、消毒法の講習会を左記の日程で行ないます。未受講者は、必ず受講される様お願いします。

なお未受講者は、平日に実施いたしますとの事で申添えます。

日時 五月十五日(月)
午後一時三十分～三時迄
場所 山形保健所二階大会議室



療養補償共済

一、改訂事項

区分	現行	改訂
年齢	男性 女性	男性 女性
15歳以下	1,000円	1,000円
16歳～20歳	2,000円	2,000円
21歳～25歳	3,000円	3,000円
26歳～30歳	4,000円	4,000円
31歳～35歳	5,000円	5,000円
36歳～40歳	6,000円	6,000円
41歳～45歳	7,000円	7,000円
46歳～50歳	8,000円	8,000円
51歳～55歳	9,000円	9,000円
56歳～60歳	10,000円	10,000円
61歳～65歳	11,000円	11,000円
66歳～70歳	12,000円	12,000円
71歳～75歳	13,000円	13,000円
76歳～80歳	14,000円	14,000円
81歳～85歳	15,000円	15,000円
86歳～90歳	16,000円	16,000円
91歳～95歳	17,000円	17,000円
96歳～100歳	18,000円	18,000円

年金共済

二、実施期日
平成元年四月一日(四月一日加入分から)(新規・増口・継続)

一時払いの加入月	現行	改訂
一時払い制度の加入月	二月八月の年面	二月四月六月八月三月三月の年面

平成元年四月一日(四月一日加入分から)くわしくは支部長か共済担当者まで。

理容・美容サロン繁栄の 情報発信基地

二子リ・カネボウ山形県総代理店

理容・美容器具・各種化粧品

(株)有海理美容器具店

本社 〒990 山形市六日町1番2号
☎ 山形(0236)31-4723(代)
FAX 山形(0236)24-5391
庄内 〒998 酒田市堤町2番1号
☎ 酒田(0234)23-7691
FAX 酒田(0234)23-7174